SYGN HOUSE

2026.07

ヘルメット取付資料

B+COM 7X EVO | 7X

＜取付方法は 7X EVO / 7X 共通です。本資料の写真は全て 7X EVO を使用しています。＞

OGK KABUTO　AEROBLADE-6

取付前の準備

1.　取付準備

OGK KABUTO ヘルメット「AEROBLADE-6」の
B+COM 取付方法をご紹介します。

2.　B+COM の準備

B+COM1 キット分を用意します。

3.　パッド取外し

ヘルメットのチークパッドとイヤーカップを取外します。

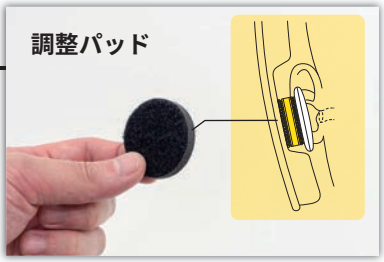
※内装の脱着に関しては、ヘルメットの取扱説明書をご参照ください。
※内装は KAMUI-5 のものですが同様です。

スピーカーの取付　※内装は KAMUI-5 のものですが同様です。

4.　調整パッドの活用

耳とスピーカーの隙間を調整することで、本来の音量、音質が
得られます。

※調整パッドをご使用してください。
　耳が押されて痛い場合は外してください。

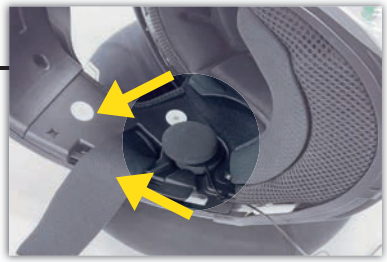


5.　面ファスナーの活用

イヤーホール部に取付けられている面ファスナーで
取付けは可能ですが、固定力が不足する場合は、
「スピーカー固定用面ファスナー」の使用してください。

6.　右側スピーカー取付け

スピーカーを取付けます。イヤースペースにそのまま合わせるのではなく、**できる限りヘルメット前方、チンストラップの根元側へ寄せる**のがコツです。



7.　スピーカー配線 1

ヘルメット後方右側のホックを外し、配線をホックの内側に通します。

8.　スピーカー配線 2

ヘルメット後方左側のホックを外し、配線をホックの内側に通します。

9.　左側スピーカー取付け

スピーカーの左耳側を取付けます。

ワイヤーマイクの取付け

※画像は KAMUI-5 のものですが同様の方法で進めてください。

10. マイクスポンジ取付け

ヘルメットのチンガードの裏側、風の影響を受けやすいエアインテークを避けた上よりの位置にワイヤーマイクスポンジを貼付けます。

※貼付ける前に、パーツクリーナーなどで貼付箇所を脱脂してください。
※エアインテークを避けた、左上に貼付けてください。

11. ワイヤーマイク取付け

チークパッド内側のスナップを避けて配線しながら、ワイヤーマイクを取付けます。

※穴の空いている方が、集音する方向です。口元に向けてご使用ください。

面ファスナーの組立て

EX1. マグネットクレードルの用意

マグネットクレードル本体、面ファスナーのフックを
用意します。

EX2. 面ファスナー大の貼付け

貼付部の角に合わせながら、面ファスナー大を貼付けます。

※貼付ける前に、貼付箇所をアルコールやパーツクリーナーなどで
脱脂します。

EX3. 面ファスナー小の貼付け

貼付部の角に合わせながら、面ファスナー小を貼付けます。

EX4. 完成

完成です。

ヘルメットへの面ファスナーループの貼付け

12. 面ファスナーループの貼付け 1

面ファスナーのループは剥離紙が縦半分に別れます。
半分剥がしてヘルメットにつけると、大・小を正確に
貼ることができます。

13. 面ファスナーループの貼付け 2

右の画像を参考に面ファスナーのループ大・小を貼付けます。
※貼付ける前に、貼付箇所をアルコールやパーツクリーナーなどで
脱脂します。
※貼付け後、約 24 時間保管しご使用ください。

14. マグネットクレードルの貼付け

マグネットクレードルを貼付けます。

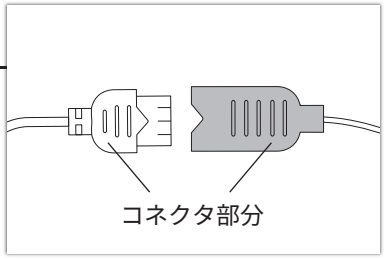
配線方法

EX. AEROBLADE-6 の特徴

チークパッドのヘルメット後方側の芯材の穴にケーブルを
通します。通すことで配線がスムーズに収納できます。

15. スピーカー、マイクコネクタの接続

コネクタの端子の凹凸の向きに注意して、
それぞれのスピーカー、マイククネクタを接続します。
※コネクタを接続する際はケーブルを引っ張らず、コネクタ部分を
持って抜き差しを行ってください。



16. チークパッド取付け 1

各配線に無理な負担がかかったり、噛み込んだりしないよう
注意し、左右それぞれチークパッドを差込みます。

17. チークパッド取付け 2

ケーブルをホックで挟み込んだり、折れたりしないよう注意し、
ホックをとめます。

本体の取付け

18. 本体ユニットの取付け

本体を取付けて完成です。

※取付け後は本体とクレードルの間に隙間やがたつきがないことを
確認して下さい。